

取扱説明書

マイクスピーカー一体型USBカメラ

USB-AIOC1

レシート・納品書は大切に保管してください

修理の際には、購入日を証明するものが必要です。

箱の中には

- ☐ 本体
- ☒ 取扱説明書（本紙）

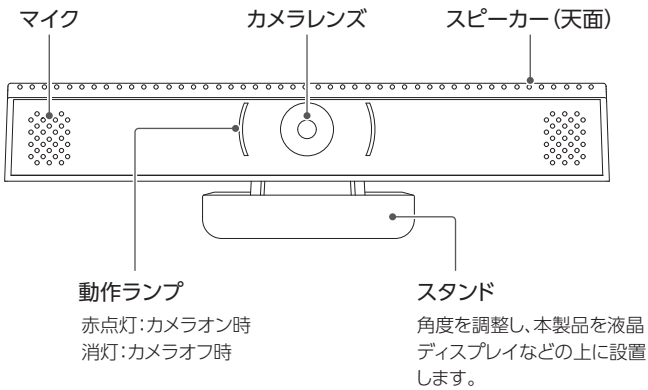
動作環境・仕様

本製品の動作環境や仕様については、弊社Webページをご覧ください。

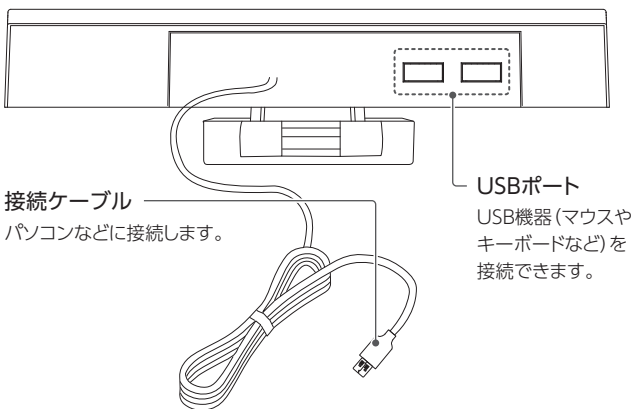
<https://www.iodata.jp/product/pc/pc/usb-aioc1/spec.htm#spectop>

各部の名称

<前面>

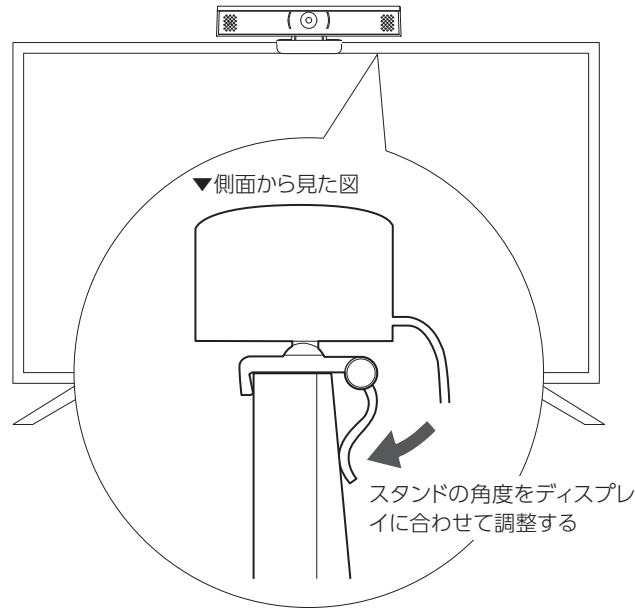


<背面>



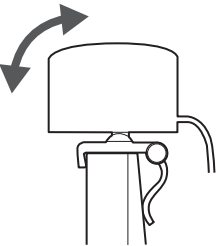
設置する

本製品のスタンド部の角度を調節し、ディスプレイなどを挟むようにして設置します。



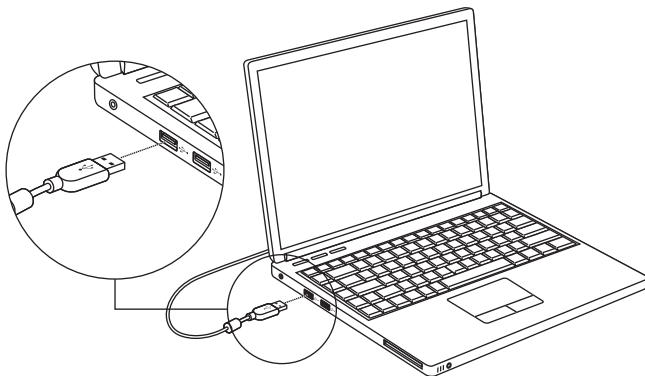
カメラの角度を調整する

上下方向に10°角度を調節できます。



接続する

パソコンなどのUSBポートに、本製品の接続ケーブルを挿します。



パソコンに認識されたか確認する

Windowsの場合

- 1 [Windows]ボタンを右クリック→[デバイスマネージャー]をクリック
- 2 以下の表示を確認する
・[カメラ(またはイメージングデバイス)]の下に[USB Camera]
・[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー]の下に[USB Speaker Phone]

※Windows 7の場合

- ①Windowsボタン→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[デバイスマネージャー]の順にクリック
- ②以下の表示を確認する
・[イメージングデバイス]の下に[USB Camera]
・[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー]の下に[USB Speaker Phone]

macOSの場合

- 1 [QuickTimePlayer]アプリを起動する
- 2 [ファイル] - [新規ムービー収録]をクリック
- 3 ①[カメラ]から[USB Camera]を選ぶ
②[マイク]から[USB Speaker Phone]を選ぶ
- 4 本製品で撮影した映像が表示されることを確認する

Chrome OSの場合

- 1 Chromeブラウザを開き、[:]から[設定]をクリック
- 2 [プライバシーとセキュリティ]→[サイトの設定]→[カメラ]の順にクリック
- 3 [USB Camera]が表示されることを確認する
- 次にマイクスピーカーの確認をします。
- 4 画面右下をクリック→[^]をクリックしメニューを展開する
- 5 [🔊]→[音声設定]をクリック
- 6 [USB Speaker Phone]が表示されることを確認する

これでパソコンに問題なく認識されています。
お使いの会議アプリから、デバイス（ビデオ、オーディオ）の設定などで本製品を選んでお使いください。

Skypeでの設定例（Windows）

Skypeでの設定例を案内します。
※Skypeのバージョン 8.56.0.102での例です。

- 1 Skypeのメイン画面で右上にある[:]から[設定]をクリック
- 2 [音声/ビデオ]をクリック
- 3 以下を設定する
・[カメラ]から[USB Camera]を選ぶ
・[マイク]から[USB Speaker Phone]を選ぶ
・[スピーカー]から[USB Speaker Phone]を選ぶ
- 4 設定が完了したら設定画面を閉じる

困ったときには（FAQ）

■本製品がパソコンに認識されない

- USB ハブを使用して接続している場合は、直接パソコンのUSBポートに接続してください。
- 別のUSBポートに接続してください。
- Windows 10/8.1 でお使いの場合、Windowsのカメラアプリを起動し、カメラを本製品に切り替えて映像が表示されるかご確認ください。（表示される場合、パソコンに認識されています）

■本製品がパソコンには認識されるが、会議アプリには認識されない（カメラ・マイクをオンにできない）

- お使いの会議アプリで、デバイスの設定などから本製品を選択できるかご確認ください。（選択する名称は【Skypeでの設定例】手順3を参照）
- 会議アプリで認識されない場合、パソコンの設定で、アプリのマイク、カメラへのアクセス許可をオンにする必要があります。

<Windows10の場合>

- ①Windowsボタンを右クリックし、[設定]→[プライバシー]の順にクリックする
- ②以下を設定する
・[マイク]の [アプリがマイクにアクセスできるようにする] と [デスクトップ アプリがマイクにアクセスできるようにする] の両方の設定をオンにする
・[カメラ]の [アプリがカメラにアクセスできるようにする] と [デスクトップ アプリがカメラにアクセスできるようにする] の両方の設定をオンにする

<macOSの場合>

- ①[システム環境設定] - [セキュリティとプライバシー] - [プライバシー] タブを開く
- ②[カメラ]・[マイク] をクリックし、「下のアプリケーションにカメラ（マイク）のアクセスを許可する」で、使う会議アプリにチェックがついているか確認する

使用上のご注意





- カメラを設置・ご利用いただく前に、被写体のプライバシー（音声含む）や肖像権などを十分にご考慮ください。
- 本製品は防水・防塵仕様ではありません。屋内で使用してください。
- お手入れについて
本製品についた汚れなどを落とす場合は、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
 - 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。




VCCI-A


安全のために


お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

| ▼ 警告および注意表示 | ▼ 絵記号の意味 |
|--|--|
|  警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。 |  禁止 |
|  注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |  指示を守る |






警告

-  **本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
-  **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
-  **本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
 - お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
 - 水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に乗かない
 - 万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

-  **本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
本製品を発熱するものの近くに置かない
発火の原因になります。

-  **故障や異常のまま、つながらない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

注意

-  **長時間にわたり一定の場所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたリ一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。
-  **本製品を踏まない**
破損し、ケガをするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
-  **人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。
-  **はじめから音量を上げすぎない**
聴力を損なうおそれがあります。
-  **ご使用の際は、音量を大きくしすぎない**
聴力を損なうおそれがあります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 1) 販売店等でご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 中古品でご購入された場合
- 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等された場合
- 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を請じてください。
- 2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

- 重要**
- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
 - 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

- ①「詳細ガイド」を参照
- ②「商品Q&A」を参照
- ③最新のソフトウェアをダウンロード



<https://www.iodata.jp/lib/>

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

050-3116-3012

受付 9:00～17:00 月～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。



<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/other?>

修理を依頼する方法

保証期間 **1** 年間

以下を梱包し修理センターへお送りください

- 本製品
- レシート、納品書など購入日を示すもの
- 修理依頼書(下記URLで印刷)
※名前・住所・TEL・FAX・E-Mail・症状を書いたメモでも可

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※事前連絡は不要です。
※修理の流れ、費用や納期の目安などもこちらでご確認いただけます。
なお、有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。(見積無料)
※修理依頼書はここから印刷できます。



【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【液晶ディスプレイ】パネル部分を持つと、パネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

[ユーザー登録はこちら]…<https://ioportal.iodata.jp/>
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

[本製品の廃棄について]
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。

